

AI-DRIVEN DEVELOPMENT ROI

AI駆動開発の費用対効果

従来開発との徹底比較—
コスト・スピード・品質の3軸で検証

Qurated lab

2026

背景

AI開発ツール市場の急成長

エンジニアの生産性向上ツールとして AIが急速に普及



92%

のFortune 500企業が
AI開発ツールを導入済み



77%

の開発者がAIコーディング
アシスタントを日常的に使用



3.2兆円

AI開発ツール市場規模
(2026年予測)

41%

コード生成の
生産性向上

GitHub Copilot利用時の
平均的な開発速度向上率

※ GitHub公式調査データより

フェーズ別の時間短縮効果

開発フェーズ	従来開発	AI活用	短縮率
要件定義・設計	4週間	2.5週間	37%
コーディング	8週間	3.5週間	56%
ユニットテスト	3週間	1週間	67%
コードレビュー	2週間	0.5週間	75%
結合テスト	3週間	1.5週間	50%
デバッグ・修正	4週間	1.5週間	63%

トータル工期: 24週間 → 10.5週間 (平均 56%短縮)

コスト比較

年間開発コストの削減効果

10名規模の開発チームにおける年間コスト試算

従来開発

1.2億円/年

人件費: 9,600万円 (@80万×10名×12ヶ月)

テストツール: 600万円

レビュー工数: 960万円

バグ修正: 840万円

AI活用開発

7,200万円/年

人件費: 5,760万円 (生産性40%向上で6名相当)

AIツール: 480万円 (@4万×10名×12ヶ月)

AI品質保証: 360万円

バグ修正: 600万円 (30%削減)

年間削減額: **約4,800万円** (40%コスト削減)

AI活用による品質向上効果



3.2x

バグ検出率

AIレビューによるバグ発見率が
従来の3.2倍に向上



85%

テストカバレッジ

AI自動生成テストにより
カバレッジ85%を達成



-68%

本番障害

リリース後の重大障害が
68%減少



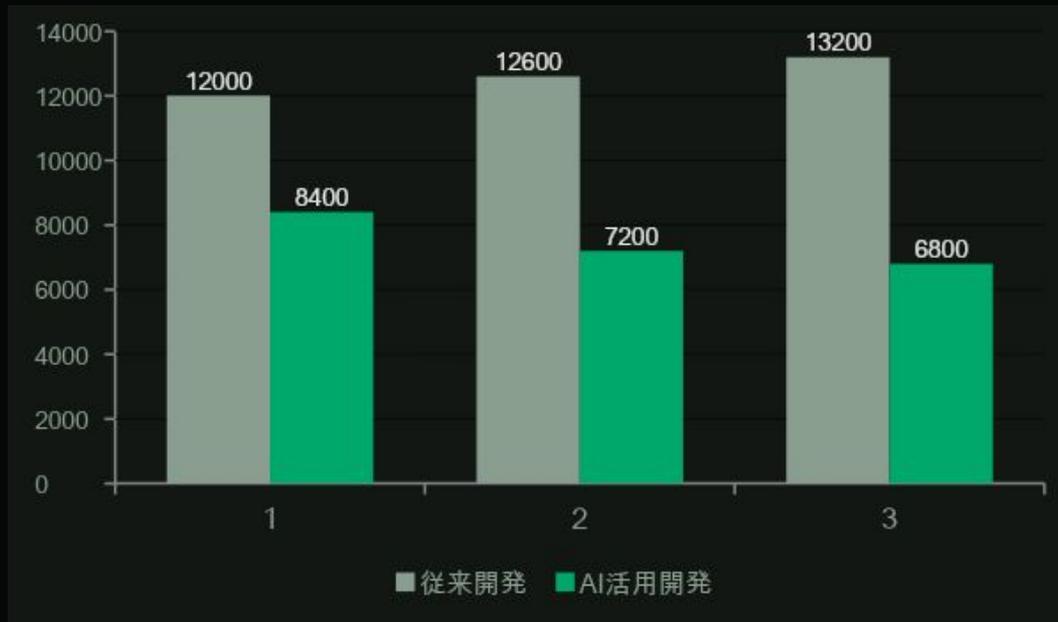
48h

平均修正時間

障害発生から修正完了まで
従来120h→48hに短縮

ROI分析

投資回収と3年間コスト推移



投資回収期間

8ヶ月

初期導入コスト含む

3年間累計削減額

1.54億円

ROI 320%

※ 万円単位。AI活用2年目以降は学習効果によりさらにコスト減

AI開発導入時のよくある懸念



AI生成コードの品質不安

AIが生成するコードの信頼性・セキュリティに不安がある



AI品質保証プラットフォームによる多層レビュー

30+の専門AIエージェントがISTQB準拠でコードを検証



チームの学習コスト

AI活用のスキルアップに時間とコストがかかる



段階的導入と自動化による学習負荷の最小化

既存ワークフローに自然に統合、2週間で運用開始



セキュリティ・コンプライアンス

コードがAIサービスに送信されることへの懸念



オンプレミス対応・データ保護設計

データは外部送信せず、社内環境で完結する設計

AI品質保証で「速さ」と「品質」を両立

01



30+の専門 AIエージェント

セキュリティ、パフォーマンス、アクセシビリティなど専門分野別のAIが並列でコードを検証

02



JSTQB準拠テスト設計

国際テスト標準に基づく体系的なテスト設計をAIが自動生成。境界値・同値分割を網羅

03

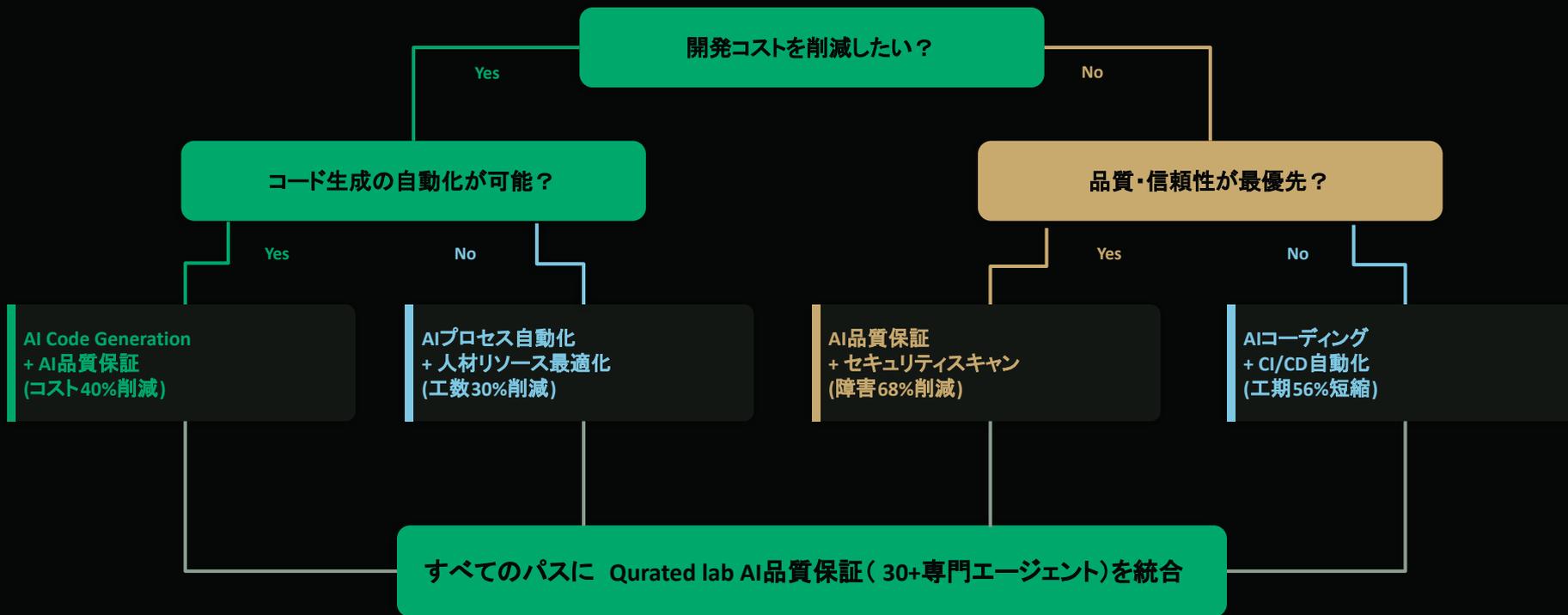


自己学習システム

プロジェクト固有のパターンを学習し、検出精度が継続的に向上。使うほど賢くなる品質保証

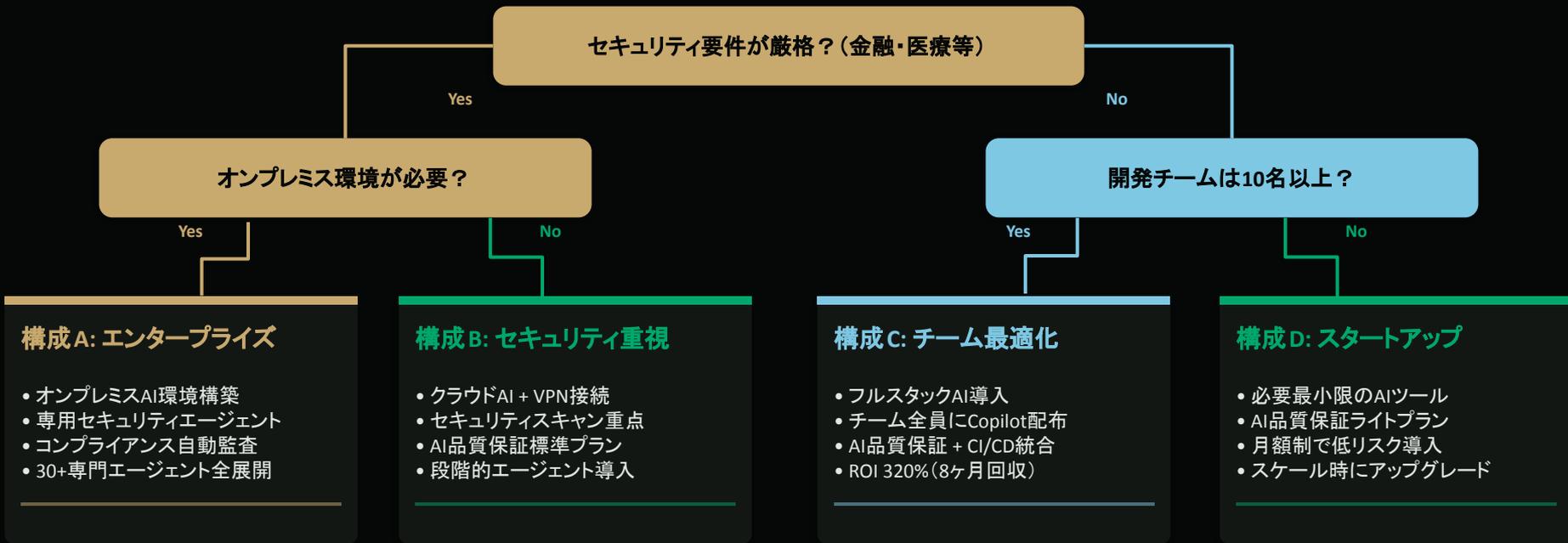
AIを「書かせる」から「品質を担保させる」へ

Yes / No で最適なAI構成を診断



※ 複数の課題がある場合はフルスタックAI導入をご検討ください

さらに深掘り — セキュリティ・運用要件



どのパスでも **Qurated lab** が最適な構成をご提案します → quratedlab.com

SUMMARY

AI 駆動開発で実現する圧倒的な ROI

- 開発スピード最大 75%短縮 (トータル工期 56%短縮)
- 年間コスト約 4,800万円削減 (40%削減)
- バグ検出率 3.2倍、本番障害 68%減
- 投資回収期間わずか 8ヶ月、3年 ROI 320%
- AI品質保証で「速さ」と「品質」のトレードオフを解消

Qurated lab

quratedlab.com